



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2016 - 2017 年度テーマ

R.I. テーマ 「変化をもたらす」

R.I. 会長 イアン H.S. ライズリー
地区ガバナー 吉田 雅俊

クラブテーマ 「身も心も健康で、前に進もう」

クラブ会長 田村 順二



本日の卓話

「炉辺報告」

クラブ情報委員会

2018年6月6日

第1540回例会

会長 田村 順二
幹事 浜中 清

今後の卓話予定

- 6/13 「平成31年10月1日に導入される『消費税軽減税率制度について』」
小山統括・折目上席国税調査官
- 6/20 本年度事業報告 各委員会
- 6/27 「1年を振り返って」 田村会長、浜中幹事



6月お誕生日祝

18日(70才) 上原洋一君 19日(40才) 河村英朗君
30日(60才) 内田 力君

前回(5/31 1539回例会)の記録

来訪者紹介

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 1名 東京浅草ロータリークラブ 渡辺 孝之様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	1名	5名	35名	4名	89.74%	1537回例会修正 欠席1名・出席率97.50%

会長報告<田村会長>

- ・若い頃はマニュアル車に乗っていました。友人とダブルクラッチの踏み方を必死で練

習したものです。最近ではオートマチックの車が多くて車の特徴もあまり強くなかった感があります。

幹事報告<浜中幹事>

- ・6月のRCレートは110.00円です。

- ・来月の第2週位迄に事業報告書をお願い致します。

委員会報告

<親睦・出席委員会 潮田委員長>

- ・会長・幹事「慰労会」6月23日(土)～24日(日)伊東温泉「ホテルラヴィエ川良グランシャトー館」よろしくお願ひ致します。

<国際奉仕委員会 太田委員長>

- ・カンボジアの学校への支援の募金箱のご協力をお願ひ致します。

ニコニコボックス

<田村会長、浜中幹事>

- ・松丸会員、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。

<後上、岩戸、山尾、丸岡、太田、江連、高木、植木、渡辺、常見、上野、古谷、天笠、上原、潮田、立野、斎藤、大塚、松本>

- ・松丸会員、「イニシエーションスピーチ」宜しくお願いいたします。

<斎藤>

- ・バドミントン日本女子団体戦、37年ぶり世界一！おめでとう！あっぱれ！

<松丸>

- ・昨日は歓迎会を開いて頂きましてありがとうございました。これからも宜しくお願い致します。

<長沼>

- ・会員の海内栄一さんが、我々の組合、一般社団法人 日本食品機械工業会の会長に就任致しました。組合会員数428社の日本の食糧を支える機械業界のリーダーになりました。おめでとうございます。

会員卓話

「イニシエーションスピーチ」



松丸 貴 会員

こんにちは。松丸です。
昨日はお忙しいところ歓迎会を開いて頂きましてありがとうございました。
また、この度はこのようなお時間を頂きましてありがとうございます。

本日、会社のパンフレットを皆さまの棚に挟ませて頂きましたが、今やっている仕事の話をしてつまらないと思いますので、今日はしませんのでお時間ある時にパンフレット見て頂ければ幸いです。

今日は私のここまでの人生っていうほどのものでもないですが、生い立ちの話と「父親は偉大だな」って話をさせて頂きたいと思います。

私は昭和50年8月20日に千葉県船橋市で生まれました。まもなく43歳になります。趣味は野球です。皆さま船橋市にいらしたことはございますか？

競馬場が2つ（船橋競馬、中山競馬）、船橋オートは残念ながらなくなってしまいましたが、駅周辺はパチンコ店、風俗店多数、まさに酒、女、ギャング3拍子やるには最高の環境の街でございます。そんな街で私は育ちました。

私が生まれた年に父親は浅草橋のサトダ事務器という文具卸の会社を辞め、40歳で脱サラして今の仕事をはじめました。

父は現在83歳、月に1回会社にきます。

弊社マルエムPOPは今年から第33期になるのですが、私が43歳なのでこの10年の差はなんだろうと思って聞いてみると最初の10年は当時、株式会社にするに必要な1,000万もなかったので、もぐりみtainな形で色々なところで仕事していて10年後にやっと自分1人で株式会社マルエムPOPとして法人登記したとのこと。

ちなみに母親は浅草橋育ちで父と同じく浅草橋のサトダ事務器で働いており、私が上野から浅草橋ヒューリックビル（古谷さんの会社が入っているお隣）に引っ越しを決めた理由も母親が通っていた福井中学校跡地にヒューリックビルが建ったから親近感が湧き、昨年4月に30年以上本社を置いた上野を離れて思い切って浅草橋に引っ越してきました。

そんな感じで父親の仕事を母親が手伝ってスタートしていた為、私は小学校、中学校時代は鍵っ子でした。小学校時代はいつも首からゴムで鍵を無くさないようにネックレスのようにかけて、遊んでいた為、よく鍵のギザギザが胸に刺さり、胸の部分がいつも凹んでいた為、今でもサイドがギザギザの鍵を見ると恐怖心が湧きます。

とにかく遊びも野球しかやらず、勉強もまったくせず、野球ばかりやって育ちました。当時広島カープにいた鉄人衣笠こと先日亡くなった衣笠祥雄さんが大好きで、常にフルスイング、17年間休まなかった男。がカッコイイと小学生ながらに憧れ、私も小学校6年、中学3年の義務教育9年間、学校は一度も休んだことはありません。高校時代は少し学校をサボってしまいましたが、社会人になってからも20年間会社を1回も休んでおりません。

さて、なぜ中学校まで野球少年、皆勤賞だった私が高校時代にそうってしまったかといいますと、よくある話で成長期に無駄に玉を投げすぎて肩が上がらなくなってしまった為です。最後の方は肩に針を打ち、ごまかして野球やっていましたが、朝起きると手が上がらない。野球ができないという状態になってしまいました。

そうなると野球を辞め、野球以外は脳がない私は典型的なドロップアウトで頭の悪い工業高校でしたので悪い仲間がたくさんいて、悪いことばかりやっていました。そんな「人として底辺な生活」を送っていた10代後半にここでやり直したいと思い、親父に会社で働かせてくれ。死に物狂いで頑張るから。相談しましたが断られました。

しかし、私は商売が学生時代から好きで色々やっていた為、早く働きたいという気持ちがどうしても強く、あきらめず1年間アピールして父も根負けし、やっと梱包出荷員として今の会社で私の社会人生活がスタートしました。

ちなみに脱線して学生時代どういった商売をやっていたかといいますと。
・中学時代はファミリーコンピュータという任天堂のゲームが流行っていたので、そのゲームソフトを友達から安く買い、自分がやって飽きたら数百円乗せて別の生徒に売る。簡単な転売です。
しかしこれが成功し、中学校3年には校内に知れ渡り「松丸のところにいけば大概のゲームソフトは安く手に入る」といういっばし中古ゲームソフト屋になっていました。ここまでは可愛いもので良いのですが、調子に乗った私は飽きられるのが怖かったので、当時流行っていたSONYのウォークマン、それに付随したTDK、マクセルのカセットテープも大量入荷し、信頼のおける生徒達に格安販売し、最後に野球のグローブ、バットまで手を出して販売。「なんでも中古屋」状態になり、当然ここまで手を広げると先生の耳にも入り、野球部の部室が私の在庫倉庫に変わっていたのですが、商品も差し押さえられ、廃業しました。

この事件で中学3年時、私はユニフォームすら着ることを許されず、毎日ジャージで皆が練習している横で草むしり生活に入りました。ひたすらグラウンドの雑草を毎日、数ヶ月抜いていました。その経験が生き、今でも営業中にビルの横に生えている雑草を見た時は異常にむしりたくなります。また、大掃除やサッカーのキーパーで軍手をつける場面がくると、とにかく草がむしりたい気持ちになります。

そしてその刑期を得て3年生の最後の夏の総体では輝かしく3番サードで船橋の鉄人衣笠こと松丸が復活したのですが、今度は父母会の皆さんが「なんで今まで練習もしていなかった草むしり男をレギュラーで最後の総体で使うのだ？」監督ともめていました。その時の監督の言い分は「彼は罰をまっとうした」でした。。。このセリフ未だに忘れないです。

野球部全体で90人、私の学年だけで40人いたので、色々な学生や父母がいるわけであり、私も学生ながらに「難しい問題だな」と他人事に思いつつ、自分の親にはとても窮屈な思いをさせたと反省しました。

そして工業高校に入学して野球が途中でできなくなった後に私が始めたのはバイクの販売でした。乗らなくなったり、壊れて動かなくなった原付バイクや単車を私が各所からもらい受け、工業高校でしたので機械科にはオートボックス等の将来整備士として働くことを希望する学生がたくさんいたので、その中でも、もっとも腕の良い友達に直させて、また格安で校内の生徒に販売するということをやっていました。

中学校時の何でも屋の失敗の反省を活かし、今度はもっと丁寧に親切に仕事してみんなに喜んでもらおうと、納品時は市役所まで行き、名義変更、ナンバー変更の手続きまでしてあげていたのも、市役所の窓口の人はしょっちゅう私がかかるので怪しんでいましたが相当な台数を各高校の生徒に売りました。

そして、また故障した時のアフターケアやメンテナンスも請負いました。実際作業していたのは私からお駄賃もらってやっている機械科の腕の良いメカニシャンですが。。。とにかくみんなに信頼され大盛況でした。

しかし、高校3年になった時にみんなバイクから車に興味が行き始め、私は最後、買い取りばかり増え続け、原付3台、単車7台、10台のバイクを在庫したまま中学校のなんでも中古屋に続く2回目の廃業を迎えました。

その後、アルバイトにあけくれる生活をし、身を持って「楽に稼げることは

ない」早く社会人になってちゃんと稼ぎたいと思うようになりました。

そして、社会人1年目がスタートするわけですが、朝は一丁前にスーツを着て電車に乗って会社に行きますが、会社着いたらすぐに作業着に着替えて荷造り梱包して送り状貼って、内職して出荷しての毎日で1年間を過ごしました。雑草むしりの経験が活きその単純作業も苦ではありませんでしたが、室内で働いていたので、とにかく外に出ないと売上が上がらないと思い、当時私含めて5人の会社、親父と働いている先輩方の営業の方に無理やり動向させてもらい、なんとなく営業を学んだ後は、2年目以降、朝早めに来て荷造り梱包を午前中で終わらせ、午後からスーツに着替えて営業周りになるようになりました。

これが自分の中では楽しく、注文だった時の喜びが忘れられず、狂ったように飛び込み営業を勝手に1人ではじめました。それに関して親父は何も文句を言いませんでしたが、逆に受注とってきても褒めてもくれませんでした。そして仕事でトラぶっても1回も助けてくれることはありませんでした。

私は新規で1億持ってきた年に親父に「どうこの1年すごくない？」自慢げにいいました。親父は「そんなのはたいしたことない」言いました。えっ？当時年商2億程度だったマルエムが3億になるのに「なんでだよ！凄いでしょ？」言っても褒めてくれるどころか怒られてばかりでした。チクショーどうやったら認めてもらえるのだ？必死の20代前半でした。

そして、20代後半は自分の中で5億の売上をやると目標を掲げ、それがかなったら認めて社長にしてくれと父親に言いました。これには自分の中で理由がありました。私が30になった時に親父は70だから、認めて任せてもらえるようになりたかった為です。

周りの友達からは「お前は会社継いでいいよなあ〜」とか「社長の息子でいいよなあ〜」とかよく言われますが1回も楽だと思ったことはありません。営業中、喫茶店で一息入れたこともありませんし、大好きなパチンコで時間を潰したこともありません。全部、自分に返ってくるというプレッシャーとやり甲斐で朝からフル稼働の20代でした。

そして30歳の時に5億やると目標を達成した時に、親父は褒めてくれませんでした。あっさり私を社長にすることを認めてくれました。

そして私が社長になる時に、親父は「お前のようなイケイケどんでやる奴のミスで借金を背負いたくないから会長にもならないし、取締役も全部抜けるから」言いました。

私は「それはやめてくれ！対外的にも親子ゲンカしたと思われるから、なんとか会長をやってくれ」頼み込みましたが受け入れてくれず、キツチリ私が30歳過ぎて社長になった時に退職金をもらい取締役を抜けました。その後、なんとか説得して相談役ということで会社には残ってもらいましたが。。

本当に私のことを信用していない。ドライな親だな。当時の私は思っていました。今思うとお前の性格は危ない。何をやるにも慎重にことを進めないと借金大王になるんだぞ！ってことを「お前がミスして借金背負いたくないから、オマエが社長になるなら取締役から絶対に抜ける」って言葉と行動

の裏にはあったと勝手に解釈して今では本当に感謝しています。

おかげさまでイケイケどんどんの20代30代を通過し、社員数も当時の数倍は増えてしまったので現在は何事も慎重に裏取りして行動する性格には変わってきたと思っております。

とはいえ、現在もフットサルという球技のクラブチームを運営してFリーグ(サッカーでいうJリーグ)にそのチームを押し上げるべく全力で支援したり、先日ヒューリックビルの前の国旗屋さんがお店をたたんでいるのを見て寂しい気持ちなり、【国旗グッズ応援隊】というECサイトを立ち上げ、6月1日からヤフーショップ等に出店し、これから6月に行われるサッカーワールドカップ、2020東京オリンピックに向け、手旗、万国旗、皆さんスポーツ応援時によく使う国旗のタトゥーシール(ほっぺた等に貼るシールです)等々、国旗グッズだけをたくさん集めた新しいお店の新ビジネスもヤフーショップでOPENします。

というような感じで親父の教で「慎重に」はなつたとはいえ、未だに勢力的には動いており、まだまだ自分ができる世の中のためになることは、どんどんやって行こうと思っております。(悪さばかりしてき分)

最後にこれは本当に私の持論です。この浅草中央ロータリーにも初代で会社を築き上げた方、私と同じ2代目の方、3代目の方等、色々いらっしやると思いますので、不快になる方がいるかもしれませんが、あくまでも私の持論です。

「初代経営者は創始者であり、2代目がどんなに会社を大きくしても、初代が作った会社であり、初代にはかなわない、初代経営者は偉大である」

<余談>

昨日の歓迎会の席で詳しくは明日、話しますと言いました、私がお酒を飲まない理由。

ビートたけしが昔バイク事故をおこしたのを皆さん記憶にあるかと思います。同じ日に私も酒飲んで酔っ払ってバイクに乗り暴走し国道14号の中央分離帯に激突する事故を起こしました。

その時の代償は大きく、この前歯6本は私の歯ではございません。そしてこのヒゲを剃ると鼻下にズボンでいうツータック、スリータックぐらいの線の傷がまだ残っています。鼻もよく見るとまだ傷で割れています。

その日依頼、私はお酒を控えて20歳から今までの23年間、飲んでも2杯までを頑なに守り続けてきました。

そして、先日私が2回目この会に出席した時に江連さんのスピーチだったのですが、「やった！歯医者さんだ！良い人と出会えた」と思いました。江連さん私の前歯6本はずれたら治して下さい！！！！